

チャーチ メンバーシップ

Double O Cross Church

目次

－ はじめに メンバーシップとは? ...2

－ メンバーシップが大切な理由 ...4

　　I. 教会メンバーシップは聖書的概念の表れ ...5

　　II. 私たちの靈的な成熟のために必要な概念 ...6

　　III. ダブルオークロスの他のメンバーのためにもあるもの ...8

　　IV. メンバーシップは宣教目的のために必要なもの ...9

－ 次のステップ ...10

－ 最後に ...11

－ よくある質問 ...12

はじめに

メンバーシップとは？

教会の会員資格、つまりメンバーシップは多くの重要な要素によって定義されます。私たちはこれらの要素をより細かく説明し、この小冊子全体を通して教会のメンバーシップが何であるかについてのはっきりとした考えを提供したいと思います。メンバーシップの概念を要約するならば、テモテ第一 3:15 で示されている教会の定義、そして教会の指導者がどのように行動すべきかを理解することによってまとめることができます。

神の家 · 生ける神の教会 · 真理の柱と土台



上記の 3 つの重要な要素により、私たちは次のように信じています。

まず 1 番目に「教会のメンバーシップ」は、教会の指導者とメンバーの両方が「神の家にいる人たちが誰であるか」を知るために必要な概念です。どの家族も誰が家族の一員あり、また誰がそうでないかを把握しているように、教会も誰が家族の一員で、指導者が誰に対して責任を負っているのかを知ることが重要となります。

2 番目に、神の家族のメンバーは、教会コミュニティを通して私たちの間に住まわれる「生きる神」を示し、神がどのように働いておられるかを表すために召されています。教会の長老たちは自分の人生を掛け、メンバーをケアし、導き、守る責任があります。時には、必要に応じて教会の一員を愛を持って叱責することが教会の長老の義務の一つでもあります。

3番目に、メンバー全員が「福音の真理」に一致していなければ、上記の義務は果たすことができません。したがって、牧師や長老たちの最も重要な義務の一つは、メンバー全員に健全な教理を教え、福音を中心とした聖書の真理に同意せず一致を崩そうとする人々から彼らを守ることでもあります。

私たちの望みと祈りは、皆さんのがこの小冊子を読むことで、聖書の真理と神の意図に教会のメンバーシップの定義を理解できるようになることです。皆さんのが更に成長することでキリストに近づき、イエスを自分の「かしら」として責任を持って神に仕え、また神の家族の一員として、愛と真理を持って互いに歩むことができるようになることこそが私たちの願いです。

教会のメンバーシップの概念は、私達の文化や社会に影響され多くの誤解を生む、非常に取り扱い概念だと言うことも理解しています。また非聖書的で有害な教会のメンバーシップ制度によりトラウマを抱えているクリスチヤンの方々も多くいるのが現実です。そのために、この小冊子が健康で聖書的な教会のメンバーとは何なのかについて説明する入門書となり、私たちが皆さんと十分な対話をし、質問や懸念点について回答するためのきっかけとなることを願っています。ダブルオークロスチャーチのメンバーになることに興味を持って頂き、私たちが皆さんに仕えるための信頼をお寄せいただいていることに感謝します。

キリストに従う者として、一緒にこの地上での旅を生きられることを感謝いたします。

ダブルオーカロスチャーチ 長老チーム

メンバーシップが大切な理由

なぜメンバーシップが大切なのでしょうか？私たちが定期的に聖書を読み、祈り、クリスチャンである素晴らしい友人を持ち、教会に定期的に関わっているなら、教会メンバーになる正式な手続きをする必要があるのでしょうか？

その答えは、『はい』です。教会メンバーシップは単に、「あったら良い」という思いつきではなく、クリスチャン人生の重要な要素であり、クリスチャンの中心的信仰から切り離すことができないものです。

次項からダブルオークロスチャーチがメンバーシップを固く信じる以下の4つの理由を詳しく見ていきます。

- I. 教会メンバーシップは聖書的概念の表れ
- II. 私たちの靈的な成熟のために良いもの
- III. ダブルオーカロスチャーチの他のメンバーのためにもあるもの
- IV. メンバーシップは宣教目的のために必要な概念



I. 教会メンバーシップは聖書的概念の表れ

教会メンバーシップは、必須であるべき概念として、聖書全体を通して想定されています。神の人々は、神の民という共同体としてのアイデンティティーを共有しているからです。旧約聖書では、神はご自身のためにイスラエルという人々・国を選び出しました。そしてその延長線にある存在として、新約聖書では、教会がこの共同体として存在しています。また、神の人々が地域教会の一員となることで、そのアイデンティティーを共有するようにと考えられています。

例えば、マタイ 18:15-17 を見てみましょう。「また、もしあなたの兄弟があなたに対して罪を犯したなら、行って二人だけのところで指摘しなさい。その人があなたの言うことを聞き入れるなら、あなたは自分の兄弟を得たことになります。もし聞き入れないなら、ほかに一人か二人、一緒に連れて行きなさい。三人または三人の証人の証言によって、すべてのことが立証されるようにするためです。それでもなお、言うことを聞き入れないなら、教会に伝えなさい。教会の言うことさえも聞き入れないなら、彼を異邦人か取税人のように扱いなさい。」

この箇所では、クリスチャンの人生の中で他のメンバーが親密に関わっている状態を想定して書かれているということに気いたでしょうか。また個人のクリスチャンが、教会というキリストの体にあって正直でオープンである様子が伺えます。地域教会の「体」に属する人々は親密につながり合っており、お互いに深い傷を引き起こしかねない罪や衝突はその教会内の問題として慎重に取り扱われる必要がある、ということが推測されます。

また洗礼や聖餐式といった個人ひとりでは決して守ることのできない聖書の言いつけはどうでしょうか？これら命令に関する聖書箇所は、信じる者たちが共同体ある教会生活の一部として行うことを前提としています。私たちが地域教会に決意をもって人生をゆだねる時にのみ、これらの命令に真の意味と目的を持って従うことができます。教会メンバーという概念は、聖書的なことの表れであり、すべてのクリスチャンにとって不可欠なものです。

ダブルオークロスチャーチがメンバーシップを導入する最大の理由は、それが聖書的だからであり、神の命令に従うことの大切にしているからです。教会メンバーシップはキリストがどのように私たちを救ったかを表現し、私たちが神の民の一部であることを明らかにします。

メンバーシップが大切な理由

II. 靈的な成熟のために必要な概念

ヘブル人への手紙の中には、未熟なクリスチャンたちへ向けての警告が多く記されています。彼らに「成熟を目指して進もうではありませんか」（ヘブル 6:1）と薦めているのもこのためです。以下の箇所にはこれらの警告の1つが含まれており、罪が人を惑わすという事実について述べています。

ヘブル人への手紙 3:12-14：

「兄弟たち。あなたがたのうちに、不信仰な悪い心になつて、生ける神から離れる者がないように気をつけなさい。『今日』と言われている間、日々互いに励まし合って、だれも罪に惑わされて頑なにならないようにしなさい。私たちはキリストにあずかる者となっているのです。もし最初の確信を終わりまでしっかり保ちさえすれば、です。」

罪は多くの場合、小さく隠れたものとして始まりますが、やがて大きな問題へと発展します。私たちは自分の罪に対して盲目なることがよくあり、その罪のせいで神から離れてしまう危険性があります。しかし素晴らしいことに、共同体という『神の恵み』の手段を用い、私たちがキリストに誠実につながり、離れていかないようにしてくれています。ヘブルの著者は、地域教会の中でお互いへの正直でオープンな関係を作り出すこと、聖書的なリーダーシップと意義あるメンバーシップ確立することを通し、このことが可能になると教えています。





ダブルオークロスチャーチのメンバーとして、教会の中で私たちはお互いの葛藤や罪に対してオープンになることに努めることが大切です。私たちはあえて、他のメンバーが自分たちの人生に対して（特に私たちが神に委ねきれずにいる事柄について）正直に語ってくれるように招き入れます。そうすることで、誠実なクリスチャンたちとして共に粘り強く進むことができるからです。またそのような分野で、教会のリーダーシップと権威にゆだねる意思もはっきりと伝えます。私たちが罪の惑わしにより道から離れ心を硬くしてしまった時に、彼らが私たちに悔い改めることを励まし、信仰へと呼び戻すことにしてくれることに同意ということです。またダブルオーケロスチャーチ内の他の兄弟姉妹がそのような状況に陥った場合にも、私たちは同じことをするよう尽くします（「今日」と言われている間に、油断せず互いに励まし合い、守り合います）。

このことから教会メンバーシップは、個人と教会の体の靈的な健康状態を保つために良いものであることが分かります。メンバーシップは、クリスチャン人生を生きるために（神の人々を通して）、必要な神からの恵みに頼る生き方を表しています。

メンバーシップが大切な理由

III. ダブルオーコロスチャーチの他のメンバーのために良いもの

メンバーシップへの決意（コミットメント）を明確にすることは、私たちの人間関係をはっきりさせ、より良く関わり合う助けとなります。決意の意思がないのは、関係をはっきりさせないままカジュアルに恋愛関係を継続するような浅はかなものです。しばらくすると気まずくなり、関係を続けるのが難しくなってしまうとその関係をすぐ諦めてしまいます。

もちろんダブルオーコロスチャーチにゲストとして参加してくださっている方々も私たちは愛し、教会の家族の中へと招き入れます。来てくれた皆さんのが温かさや愛、もてなしを毎回感じて欲しいと思います。ゲストであるみなさんに私たちは喜んで仕えますが、家に来てくれるゲストと同じで、みなさんが洗い物やゴミ出しをすることは望みません。家族としての意味合いがなく、私たちとの経験はごく限られているということなのです。つまり、明確なメンバーシップへの決意がないということは、結果的にゲストの関係にどどまり、人間関係が深まることを妨げてしまうのです。

メンバーシップの過程は、皆さんのがダブルオーコロスチャーチの家族の一員となりいかどうかを決める助けをするために作られています。

聖書は第一コリント12章の中で、私たちはキリストの体のそれぞれ違った部位であると述べています。福音において私たちが一致する中で、からだに仕え建て上げるために、神は多種多様な賜物と個性を素晴らしい方法で与えています。教会に仕え、強めるために神が用いることができるあなたの賜物や才能は何ですか？それらをしっかりと管理し、無駄なく明確な教会の目的と益のためになるように用いるべきです。神の教会を築くために、信仰により、愛のうちに才能を用いる必要があります。

教会と共に建て上げるために、神はあなたの存在、賜物、才能を通してその体のメンバーを祝福します。ですから、あなたのメンバーシップへの決意は、他のメンバーのために必要であるともに益となることなのです。

IV. メンバーシップは宣教目的のために必要なもの

マタイの福音書 28:18-20 でイエスはこう言いました。

「イエスは近づいて来て、彼らにこう言われた。

『わたしには天においても地においても、すべての権威が与えられています。ですから、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。父、子、聖霊の名において彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたがたに命じておいた、すべてのことを守るように教えなさい。見よ。わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいます。』

この大宣教命令は一部の選ばれし者たちだけではなく、すべてのクリスチャンに与えられています。単なる提案や良いアイディアではなく、私たちの主イエスによって与えられた命令です。キリストの体の一員として存在する私たちクリスチャンは、国々で弟子を作るようになると召されています。搖るがない決意と、しっかりとした体の構成なしには、世界への宣教という計り知れない任務を成し遂げることは不可能です。

ダブルオークロスチャーチの価値観の1つが「共に宣教にたずさわる」ことであるのは、今説明した理由によるものです。私たちは家族であると同時に神のために整えられた宣教をする軍隊のようなものもあるのです。私たちは家族としてお互いを深く愛し、深い交わりを求めます。同時に、私たちは同じ使命を持って生きる存在でもあります。イスラエルという国がそうだったように、私たち教会は家族であると同時に、国々に届けていくという神からの宣教の召しに一身を捧げる共同体でもあります。

キリストはこのように言っています。

「わたしはあなたがたに新しい戒めを与えます。互いに愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。互いの間に愛があるなら、それによって、あなたがたがわたしの弟子であることを、すべて的人が認めるようになります。」ヨハネの福音書 13:34-35

私たちのビジョンは、福音によって変えられた人々、教会、街やコミュニティを通して、日本が刷新されていくことです。この目標に向かって、私たちは主にあって良い働きをします。あなたがメンバーとなり私たちに加わる時、この共通の使命の一部となります。

次のステップ

今後メンバーとしてダブルオークロスチャーチに関わっていく決意をするのに自信が持てない場合は、以下の実際的なステップを用いて考えてみてください。

- 1) もっとダブルオークロスチャーチのことをよく知りましょう。少なくとも2～3ヶ月は礼拝に定期的に参加しましょう。私たちの福音について理解や信念、聖書の理解やミニストリー観を理解するために、メッセージをよく聞きましょう。教会の他のメンバーと知り合い、教会について質問をするためにもコミュニケーショングループに参加してみましょう。またダブルオークロスチャーチのウェブサイトで、私たちのビジョン、使命、価値観や信仰宣言などを読んでみてください。
- 2) メンバーになる過程をよく理解し、また質問をするためにも、メンバーシップの過程の一部として牧師・長老たちと会って話す機会をもちましょう。
- 3) 以上の2つのステップの間に、ダブルオーカロスチャーチでの信仰や実践において気になることがあれば、私たちに遠慮なくご連絡ください。不明確なことや疑問に思うことに対する説明を、明確になるようにサポートします。私たちがみなさんの感想に耳を傾け、共に気になる点を整理するためにも、教会の牧師・長老たちと話し合いましょう。
- 4) もし以上のことを行った上でダブルオーカロスチャーチのメンバーにならないと決めた場合は、福音をしっかりと語りその価値観を中心とした他の教会を探し、その地域教会の体の一員となることをお勧めします。私たちの願いは、ダブルオーカロスチャーチであっても他の教会であっても、あなたが誠実で決意を持ったイエスの弟子として、豊かに成長し栄えることです。

最後に

福音ミニストリーの務めを続ける中で、神は救われた人々を教会に加え続けてくださると信じています。

「神のことばをあなたがたに話した指導者たちのことを、覚えていなさい。彼らの生き方から生まれたものを見て、その信仰に倣いなさい。」

ヘブル人への手紙 13:7

ダブルオークロスチャーチの牧師・長老として、また神に対して説明をする召しを与えられた者として、私たちのメンバーをケアし牧会する責任を非常に真剣に受け止めています。従って、ほぼ毎回の牧師・長老ミーティングにて、メンバーについて、特に特別なケアや祈りが必要なメンバーについて話し合います。人数が増え、多様な人々が集まり、人の出入りも多いダブルオーカロスチャーチでこの作業をすることは容易ではありません。しかし、誰が群れの一部なのか、そうではないのかが明確ではなければ、さらに難しい作業となるでしょう。これらの説明を通して皆さんがあんバーシップの重要性を理解して下さること願っています。

ダブルオーカロスチャーチにて、メンバーシップという次のステップを踏むことで、ぜひ私たちにご協力ください。

<https://www.oocross.com/>



よくある質問

- メンバーシップや会員制は、教会に関わるメンバーを間違った形で支配したり、コントロールしてしまうような危険はないでしょうか？

答え：はい、その危険はもちろんあります。同時に、メンバーシップがなくとも同じような危険はあると断言できます。どのような良いものでも悪用されてしまう危険があるように、メンバーシップ概念そのものが危険なことではありません。むしろ私たちのために、聖書ではあるべき概念として神様が与えてくれたと信じています。そのような危険を避けるために私たちができる最善なことは、しっかり偏りのない聖書的メンバーシップの概念を常に確認しながら教会を運営することです。そのためには皆さん自身が、リーダーや牧師の権威ではなく、神の言葉である聖書という権威を人生の土台とし、教会が聖書的概念からズレているかどうかを判断できるようになることも大切です。ダブルオークロスチャーチの絶対権威は、牧師や長老ではなく、キリストご自身であり、神の言葉であると理解してください。

- なぜ教会が開拓された初めからメンバーシップが導入されなかったのですか？

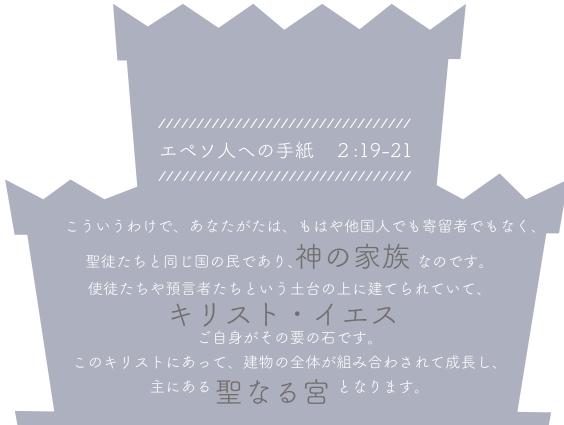
答え：健康的なメンバーシップを導入する上で、必ずと言って良いほど必要な概念は、長老または牧師達による健康的なリーダーシップ形成です。教会がまだ始まったばかりの状態では、ほとんどの場合、同じ聖書的価値観の理解や福音のあり方に一致しているリーダーたちが整っていません。また教会は、一人の牧師のものではなく、初代教会がそうだったように、最低限3人以上の長老達により導かれる必要があると信じています。そのようなリーダーシップ間での関係、すなわち、長老や牧師同士の関係の中で、正直でオープンであり、互いに罪を指摘し修正し合い、福音によって励まし合う関係が現れていなければ、たとえメンバーシップを導入しても、それは聖書的でない、まさしく危険なシステム（一人の牧師によるトップダウン組織、または民主主義的な政治的組織）を作り出してしまうことになります。そのためにダブルオーカロスチャーチは、十分な時間を掛け、福音中心の価値観を教会の土台として築くことを心がけてきました。そしてその土台ができ始めていると確信した上での、メンバーシップの導入となります。またこのようなプロセスは、私たちの教会を監督する CITY TO CITY と言う団体の助言の一つでもありました。

3. メンバーにならずに、ずっとゲストのままでダブルオークロスに関わることはできますか？

答え：もちろん、それは可能ですが、この本でも説明しているように、どこかの教会に明確に属することを決意しないと言うことは、クリスチャンとしての生き方に對しても中途半端な思いを持っていることにもなります。したがって、どこかの地域教会にしっかり根付くことを強くお勧めします。またその決意が曖昧な限り、ダブルオーカロスチャーチでは、重要な責任を伴う奉仕に関わることも制限させるえない状況も出てきます。そのため、眞の意味で神様のために生き、キリストの体に仕えたいのであるなら、いつかメンバーになる決意をすることは自然なステップだと私たちは考えます。

4. メンバーを辞めることは可能でしょうか？

答え：もちろん可能です。メンバーになることは決して強制したり、束縛するものではありません。メンバーになることは、本人の積極的な決意と教会側による判断が一致して初めて成り立つものです。そのため、辞めたいと言う方を無理して止めることはしません。もちろん理由にもよりますが、家族として共に生きてきた一員を失うことは悲しいことです。また遠方に引っ越すという理由、また様々な人生の変化(仕事、家族の状況など)の理由で、教会が変わることは当たり前にあります。その場合でも、移る先の教会が健康的な教会であって欲しいと願っておりますし、またそのような教会を見つけるためにも、私たちのネットワークを通してできる限りのサポートはしたいと思います。また自らメンバーを辞めることとは逆になりますが、教会リーダーシップからメンバーを辞めて頂くようにお伝えする場合もあります。それは聖書にあるように、あからさまに聖書の教理に反抗する意見や態度、何度も注意されたのにも関わらずある特定の罪から悔い改めることを拒否する場合、特に、他のメンバーを意図的に悪意を持って傷つけるような罪や犯罪行為が、そのような場合に当てはります。しかしそのような場合でも、教会としてはその人のため、同時に教会メンバー全体のためを思っての決断であるように、常に心がけるつもりです。



Copyright © 2022 Double O Cross Church

Design & Graphics © M. Kernen



[DOUBLE O CROSS]